

高岡市男女平等推進

〒933-0023 富山県高岡市末広町1-7
(ウイング・ウイング高岡6階)
tel. (0766) 20-1810 fax. (0766) 20-1815
E-mail gec@office.city.takaoka.toyama.jp
http://www.manabi-takaoka.jp/GEC/index.html

2010

8月1日発行

第29号



「ありて」は、自分の力で問題を解決していくイギリスの童話「アリーナの冒険」の主人公の名前です。「私の未来は私が作る」とアリーナはいます。

センターだより



今思うこと

金沢学院大学教授
高岡市男女平等推進センターネットワーク会議代表

すえ ともこ
陶 智子

普段の私は、昔の本を読んで、ああでもないこうでもないと思いを巡らせることばかりをしている。昔の人たちの考えたこと、そして実践したことに感嘆しきり。日本人が受け継いできた色々なことが、このままでは消えてしまうのではないかと、いや既に消えてしまったのではないかと危惧してあたふたしている。昔の人たちが積み重ねてきたものを、そして知恵をなんとか根絶やしにしないようにとも思っている。

最近の仕事では、上海万博にあわせて上海美術館で行われる日本の化粧の歴史の展示の解説文を書いた。幕末から近現代へと続く化粧の歴史を短い文章でわかりやすく書くということは思った以上に難しい。展示場所が中国ということもあって、中国語に訳していただくため表現上の制約もある。

また、テレビ番組の企画も進行中である。これも化粧に関することだ。日本の伝統的な化粧について、そこに潜む美を見出そうというのだから、一筋縄ではいかない。

神戸芸術工科大学の先生達が新しい雑誌を

作るというので、原稿を書いたのは6月初旬(9月に出版予定)。

5月には、近代の礼法書を読んでわかりやすく解説した連載を新書にまとめた『日本人の作法』平凡社新書)。

幕末から近代の料理文書があるとお教えいただき、あるお宅へ調査に行ったのはつい最近である。見せていただいた文書から、今まで明確ではなかったことが浮かび上がり、わくわくしている。

そんな私がどのような時も願うことは、今いる所が風通しの良い場であれということ。そんな場所には、日本人が昔から大切にしてきた相手を思いやる気持ちが存在する。思いやる気持ちがほんの少しでもあったら、そこには爽やかな風が吹いている。

風通しが良いということは、何を言ってもよいということではないのだが、勘違いしているとしたか思えない場に遭遇することもある。

相手に「どうぞ・・・」と思う気持ちがあれば、大概のことは実に円滑になるに違いない。

あつめた！ 出会い ふれあい 深め合い

男女共同参画週間報告



センター・Eネット企画
男女平等・共同参画基礎講座
基礎コース 6月17日(木)19:30～
ステップアップコース 7月15日(木)19:30～



男女が性別にかかわらず、一人ひとりが持つ個性と能力を充分発揮し、自らの意思で、あらゆる分野に参画し、喜びも責任も分かち合うことのできる「男女平等・共同参画社会」の実現を目指し、センターとEネット(センター活動登録団体ネットワーク)が協働で開催しました。

基礎コースでは、「ココ」から始める男女平等・共同参画社会ってこんなこと」をテーマに、相談室から見える課題や市男女平等推進条例・プランについて理解を深めるとともに、男女平等・共同参画に関する基礎知識についてクイズ形式で学び、「男女平等・共同参画」を身近な問題として考えるよい機会となりました。

ステップアップコースでは、「男女平等・共同参画社会をめざして～話し合おう これからの社会 私たちの生き方～」をテーマに、男女が互いに話し合い、ひとりひとりの違いを認め、生き方を考えることの大切さを再確認しました。

受講者アンケートから

(基礎コース)
・男女平等・共同参画社会の基礎知識について、プロジェクター・スクリーンを使っての説明が、大変分かりやすかった。
・DVの問題は、大変深刻であり、絶対になくさなければならぬものであると感じた。
・男女の家事への責任感の違いがあるように感じる。

(ステップアップコース)
・話し合うことで、問題点が分かりあえた。何事もお互いに助け合い、認め合うことで解決策が見つかった気がする。
・潜在する問題が多いことが分かったので、相談しやすい環境づくりを心がけたい。
・共働きできる環境づくり、育児休暇への理解を深め、自分自身も仕事と育児を両立し、良い見本となっていきたい。

パネル展示 センターサロン 6月23日(水)～7月15日(木)

《俳句展示》「くらしの中の男女
共同参画を詠んでみました」
(協力:「水鳥」富山県俳句教室)



《富山大学男女共同参画の取組み》
富山循環型女性研究者育成システムの構築

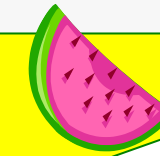
《企画展示》
6月30日から改正・施行された
育児・介護休業法について



おげよう！ 和・話・輪



E7イスタ2010



～みんな集まれ！
Eいさちつくろ！～

主催: Eネット(男女平等推進センター登録活動団体ネットワーク)

8/29(日)～9/5(日)

会場: ウイング・ウイング高岡

◇ メインイベント ◇

(ノルウェーの男女平等社会はこうしてできた)

9月5日(日) 13:30～15:45 1階交流スペース

第1部(13:30～)

オープニング

ワークショップ

「ノルウェーのことを知ろう！」

ファシリテーター: 三井マリ子さん(女性政策研究家)

第2部(14:30～)

三井マリ子さん講演会

「100年遅れを挽回するには、

◇ ワークショップ日程 ◇

8月29日(日)～9月4日(土) 6階男女平等推進センター会議室

8/29(日)・「いま 皆で 麻薬の恐さを知ろう」
・「ぶんぶんカフェ」で砺波平野の市民活動を繋ぐ!

30(月)・大切な親子のコミュニケーション
・SWOTの分析を通じ自分の組織の強化を図ろう!

31(火)・筆セラピーで「夏の思い出」色紙を作ろう
・土を使ったダンボールコンポストで生ごみ堆肥化

9/1(水)・こころもカラダも軽くなるよう
～元気のヒト押し、教えます～(詳細は下記)

2(木)・舞台の魅力を探る
～青年劇場公演「族譜」に出演の青木力弥さんを囲んで～

3(金)・「創氏改名」について考える
～舞台「族譜」(青年劇場)より～

4(土)・「私たちの女性史」をつくろう
・「ぷれジョブ」ってなあに?
～障がいを持つ児童生徒の社会参加を!～

・「茶の本を読む会(第60回)竹風を読む」
・「女性と健康」
・「女性差別撤廃条約選択議定書」について
～三井マリ子さんと話そう～



◇ 展 示 ◇

8月29日(日)～9月5日(日) 1階交流スペース

いずれも参加・託児無料
託児は10日前までにセンターに申込みください。



センター企画講座

「こころもカラダも軽くなる! 元気のヒト押し 教えます!」

「ツボ指圧法」の学習と実践を通して、日常生活の様々なストレスの解消、アンチエイジング(抗老化)及び、ストレスマネジメント(自身の心身の健康管理)について学び、日頃の健康づくりに役立てていただくことを目的として講座を開催します。あなたやあなたの大切な方の心と身体に「ヒト押し」してみませんか。

日時 9月1日(水) 10:00～12:00

場所 6階男女平等推進センター会議室

講師 やまもと治療院(はり・きゅう)院長 山本 靖恵さん

定員 26名(申込順)

その他 受講料・託児無料(1歳以上就学前までのお子さんの託児を希望される方は、8月17日(火)までに申込み下さい。



集 中!

皆さんが行う企画講座を支援します(第2期)

対象者 市内で活動する個人・団体・グループ

講座内容 市民の皆さんが企画・運営する男女平等・共同参画に関する講座。1講座
約2時間で1～4回程度、講座開始は10月中旬以降。

支援内容 企画・講師にかかる経費の一部(市の講師基準による) 講師依頼など

グループの学びを応援します(第2期)

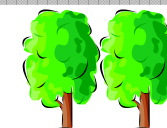
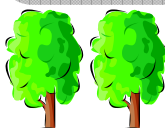
自らの男女平等・共同参画への理解をより深めるため実施する講義や研修などに支援します。

対象者 市内で活動する団体・グループ

支援回数 1回(10月中旬以降の講座)

支援内容 講師にかかる経費の一部(市の講師基準による) 講師依頼、学習内容の相談など

いずれも 申込期限
8月31日(水)



いずれも申込み・問合せは、男女平等推進センターまで。

(0766)20-1810 Fax (0766)20-1815

E-mail gec@office.city.takaoka.toyama.jp ホームページ <http://www2.city-takaoka.jp/gec/>



高岡市男女平等推進センターネットワーク会議について

今年度より、新たに設置したもので、センターの運営及び事業に関する基本的事項について調査審議するとともに、市民の参画による普及・啓発事業の実施や市民相互のネットワークの強化を図っていきます。
男女平等・共同参画をさらに推進していくためには、行政の取り組みはもとより、市民・市民団体との連携・協力による普及・啓発が必要不可欠です。
市民・市民団体の強み・得意分野、これまでの活動実績等をふまえて、事業を企画実施していきたいと考えていますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

取り組みの経過	詳しくは高岡市男女平等推進センターホームページで、確認ください。
6/ 3	第1回全体会議
6/21	事業計画グループ会議（男女平等推進モデル事業計画（案）作成）
7/ 5～12	委員へ事業計画（案）に関する意見募集
7/15	第1回幹事会（書面表決による）
7/23	男女平等推進モデル事業計画決定 男女平等 EXPO 高岡実行委員会実行委員・（仮称）粋メンプロジェクトチームメンバー募集

新着図書のご紹介 センター新着図書からピックアップしています。

サロン内の図書・DVD・ビデオを原則一人10冊（本）14日間の期限で貸出ししています。申込みは、カウンターまで。

生きづらさから自由になる気持ちのキセキ 箱崎幸恵・文 せきあやこ・絵 / 著 協明石書店 / 発行
男女雇用機会均等法、育児・介護休業法、パートタイム労働法に基づく紛争解決援助制度について
～育児・介護休業法に基づく調停が平成22年4月1日新たにスタート～
厚生労働省 都道府県労働局雇用均等室 / 著 厚生労働省 都道府県労働局雇用均等室 / 発行



心のおしゃれ 幸房

年に一度、私は視察を兼ねて、独自の民族文化に溢れている国を旅してきました。今年は、ヨーロッパ、アフリカ、アラブの交差点として様々な文化を取り入れながら、独自に文化を築いてきた国、モロッコを訪ねました。

モロッコは、国土の半分がサハラ砂漠、赤土の日干しレンガの街並みが美しく、日の没する大地と言われています。ここで、日本で想像もつかない文化を知ることができ、驚きの連続でした。何より圧巻だったのは、アラブ人により千年以上も前に建設されていた都市フェズです。ここは、世界の迷宮が続く楽園です。幅1メートルあるか無いかの道路、それが、歩道を間違えると二度と同じ場所に戻れないのではないかと錯覚するほど複雑に入り組み、1000筋はあるとも言われています。

スーク（市場）では代々受け継がれている商店がひしめき、バブーシュ（サンダル）に代表される革製品やティポット等の銀製品、羊丸ごとの肉等が売られ、21世紀の今も車が入ることができず、輸送機関の代替としてロバや馬が道を行き交います。混沌としながらも活気に満ち、生活の息づかいが感じられる街、一千余年を経た今も15万人が暮らす「生きた世界遺産」。まさにモロッコならではの時間を過ごせました。

国民の99%が真摯なイスラム教徒（世界第4位）で、自国に96%の国民が誇りを持ち暮らしている国モロッコ（参考：電通総研）。サハラ砂漠の遊牧民だけでなく、街でも既婚女性は、ベールで顔を隠して通り過ぎる姿が多く見られます。1日五回モスクから祈りの声が響くと、一斉に男性達の祈りがあちらこちらで始まります。その祈りには、人間の力の及ばないものに対する畏敬の念がこめられているようでした。

モロッコには、固有な歴史と文化が根づいていました。
建築物、衣装、音楽、踊りと強烈な個性を放っている文化に触れることこそがモロッコに限らず旅の飽きることのない魅力ではないでしょうか。

高岡市男女平等推進センター所長 野村 乙美

高岡市男女平等推進センター相談室のご案内

男女平等推進センターには、専任のスタッフによる相談室があります。個室での面談（要予約）や、電話相談を無料で行っています。うち1室にはベビーベッドも備えています。



相談室専用電話

TEL (0766) 20-1811

【電話相談】【面接相談（予約必要）】
9:30～16:30 月・火・水・金・土
14:00～20:00 木
（相談業務は毎週日曜日がお休みです。）

〒933-0023
富山県高岡市末広町1-7
（ウイング・ウイング高岡6階）
休館日 毎月第4月曜日
12月29日～翌年の1月3日



高岡市は男女平等・共同参画宣言都市です。

「認めあい 支えあい 共に輝くひととまち」をみんなで目指しましょう。